

学校版環境 ISO の取組

1 「みどりの小道」環境日記と環境委員会の活動

草牟田小学校では、環境やエコの学びを深めるために、平成19年度から「みどりの小道」環境日記の取組を行い14年目になりました。今年度は、4年生以上の児童全員が12週間にわたり環境日記の取組を続けてきました。

この取組により、登下校、学校生活や家庭生活の中で環境やエコに係る事象に気づき、疑問を持ち、調べたり、感想をもったりして環境やエコの学びを深めることができました。

また、保護者の皆様にもガイドブックや参考資料等をもとに環境やエコに係る話題作りや校区内外での環境保全活動、エコ活動に取り組んでいただき、大変ありがたく思うことでした。約3カ月の日記作成により、地球環境を守るために、自分たちにできることは？という視点で考え、様々なことを調べ、発見しながら楽しんで日記に取り組むようになってきました。

このような意識の高まりは、以前から環境委員会を中心に行っているエコチェックやゴミ減量作戦などの全児童によるエコ活動を継続して行う原動力になっています。



環境日記の紹介と環境に関する記事の掲示

2 環境委員会が取り組んだ令和3年度の主な活動

環境委員会は、5、6年生12名で組織され、年間を通して全校児童に節電や節水を呼びかけるとともに委員会の時間に環境に関する様々な活動を行っています。

○ エコチェック

毎週末に各学級単位でエコチェックカードの点検項目を点検・記入してもらいます。

エコチェックカードの点検項目は、

- ① ゴミの分別をしていますか？
- ② はみがきやおぼん洗いの時、水を出したままにいませんか？
- ③ 水道のじゃぐちはしっかりと閉めていますか？
閉めているか確かめますか？
- ④ 昼間、廊下や階段・トイレの照明がついているときは消しますか？
消えているか確かめますか？
- ⑤ 教室から全員出るときは教室の照明を消しますか？

環境委員会は、委員会の時間にエコチェックカードを回収・集計し、一覧表にまとめ、各学級への呼びかけを行っています。

○ ゴミ減量作戦（ゴミ箱チェック）

ゴミ分別が確実に実施されているか、環境委員会が各学級の分別状況をチェックして、各学級の表に○（よく分別できている）、△（不十分）を記入し、担任の先生へお知らせしています。

○ プルタブ・ペットボトルキャップの回収

毎月委員会の時間にプルタブとペットボトルキャップの回収を行っています。プルタブは、600kgを集めて車いす1台分に、ペットボトルキャップは、2000個集めるとポリオワクチン1名分になることから、福祉施設や開発途上国の子どもたちのために継続して集めています。



環境新聞とポスターの掲示